令和7(2025)年度（第23期）

自　令和7（2025)年4月 1日

至　令和8（2026)年3月31日

事　業　報　告　書

公益財団法人　徳川記念財団

目　次

(一) 事業　P. 1

1．公益目的事業

2．収益事業

(二) 事務局関係　P. 6

令和７（2025）年度（第23期）事業報告

(一) 事　業

１．公益目的事業

（１）　展示事業

常設展示は令和４年度より悉皆調査のため休止していたが、当年度よりを再開した。
また、東京国立博物館で開催された特別展「江戸☆大奥」展に特別協力をしたほか、外部機関への資料の貸出を行った。

（イ）常設展示

久能山東照宮博物館

① 令和７(2025)年４月12日（土）～６月18日（水）　「徳川家茂と久能山参拝」
…久能山東照宮博物館との合同企画展
② ６月20日（金）～８月21日(木)　「徳川将軍家の夏」
③ ８月23日（土）～10月27日(月)　「徳川宗家と静岡」
④ 10月29日(水)～12月18日(木)　「徳川将軍家の名宝」
⑤ 12月20日（土）～令和８(2026)年２月19日(木)　「徳川将軍家の正月一午年」
…同館との合同企画展
⑥ ２月21日（土）～４月23日(木)　「徳川家光と久能山参拝」

日光山輪王寺宝物殿

① 令和７(2025)年３月27日（木）～５月20日（火）　「徳川家光」
② ５月22日（木）～７月22日（火）　「徳川家康」
③ ７月24日（木）～９月23日（火）　「徳川綱吉と元禄時代」
④ ９月25日（木）～11月25日（火）　「御用絵師の仕事」
⑤ 11月27日（木）～令和８(2026)年１月27日（火）　「徳川将軍家と古典」
⑥ １月29日（木）～３月24日（火）　「天璋院篤姫」
⑦ ３月26日（木）～５月26日（火）　「徳川宗家と相撲」

（ロ）主催・共催 企画展示

なし

令和８年度に江戸東京博物館がリニューアルオープンし、当財団の企画展示も再開

するため、当年度はその準備作業を実施した。

（ハ）他団体主催展示会への特別協力・資料提供・資料閲覧対応

【特別協力】

＊特別展「江戸☆大奥」

会場：東京国立博物館　平成館

会期：7月19日（土）～9月21日（日）

主催：東京国立博物館、ＮＨＫ、ＮＨＫプロモーション

特別協力：公益財団法人　徳川記念財団

【出品協力】

＊「酒呑童子ビギンズ」

会場：サントリー美術館

会期：4月29日（祝）～6月15日（日）

主催：サントリー美術館

＊「大御所時代」

会場：静岡県富士山世界遺産センター

会期：10月4日(土)～11月9日(日)

主催：静岡県富士山世界遺産センター

＊「島根から世界へ　―生誕150年　石橋和訓展」

会場：島根県立美術館

会期：3月6日(金)～6月8日(月)

主催：島根県立美術館

【資料閲覧対応】

調査研究への協力および展覧会への出品協力に向けた資料閲覧の許可および対応を実施した。

（ニ）マスコミ対応

・取材依頼に応じて対応した。

（2）顕彰・奨励事業

（イ）第23回「徳川賞」　1名　賞状並びに副賞 100万円

末岡　照啓 著　『徳川幕臣団と江戸の金融史　札差・両替商の研究』　思文閣出版

令和7年10月発表、11月8日授与式（於、霞会館）

加えて、以下を特別功労賞（賞状並びに副賞 50万円）として選定した。

末永　國紀 著　『近江商人の経営と理念　三方よし精神の系譜』　清文堂出版

（ロ）第23回「徳川奨励賞」　5名　奨励金　各50万円

荒川　兼汰　　名古屋大学大学院　『本朝近世に於ける王覇論と幕府観』

小泉 絵千花　　早稲田大学大学院　『大型火砲史に見る中近世移行期政権の武力管理と「徳川の平和」』

堀本　大貴　東京大学大学院『江戸中後期における政策過程の思想史的研究―思想資源としての儒学とその動員』

安岡　達仁　京都大学大学院『史料・人物・空間にみる近世大名土佐山内家の成立』

ルーベック　イアン栄　　京都府立大学大学院　『近世における相撲と社会』

令和7年12月発表、令和8年3月奨励金交付

（ハ）両賞選考委員会開催

「徳川賞」令和7年7月21日(財団事務所)、9月18日(財団事務所)

「徳川奨励賞」令和7年12月8日(財団事務所)

＊選考委員　(50音順)

大石　学　東京学芸大学名誉教授　静岡市歴史博物館館長

榊原　悟　岡崎市美術博物館特任館長　群馬女子大学名誉教授

佐藤孝之　東京大学名誉教授

高埜利彦　学習院大学名誉教授

田代和生　慶應義塾大学名誉教授　日本学士院会員

（3）講座・講演会事業

（イ）講　座

古文書講座「徳川宗家文書を読む」　　斯文会館（湯島聖堂）

前期：令和7年5月～7月（午後5時～6時15分　全8回）

5月27日～6月17日　　菊地智博（東京大学史料編纂所助教）

6月24日～7月15日　　小林優里（東京大学史料編纂所助教）

後期：令和7年9月～11月（午後5時～6時15分　全8回）

9月16日～10月14日　山本一夫（東京大学史料編纂所助教）

10月21日～11月11日　横山伊徳（東京大学名誉教授）

（ロ）講演会

・令和7年6月10日　浄土宗青年会

理事長講演「徳川幕府の根本哲学は何であったか？

～仏教・儒教・浄土宗～　」（大宮市）

・令和 7 年 10 月 19 日　寛永寺創建 400 周年記念シンポジウム

理事長講演（東京都台東区）

・令和 7 年 11 月 29 日 第 11 回徳川家康公顕彰作文コンクール表彰式

理事長講話「戦後 80 年に思う」(静岡市)

・令和 7 年 11 月 30 日 第 22 回徳川家康公作文コンクール

/家康公検定 2025 合同表彰式

理事長講話「戦後 80 年に思う」(岡崎市)

・令和 8 年 1 月 27 日　東京都 江戸の歴史・文化を知り東京をもっと好きになる

「Edo-Tokyo」シンポジウム

理事長講演「なぜ世界の人が東京観光を夢見るのか？

江戸のグランドデザインから解明する」（東京都千代田区）

・令和 8 年 3 月 21 日　第 1 回さくら天下まつり

理事長講演「徳川宗家と佐倉藩－411 年の時を超えて交わる歴史」（佐倉市）

他

（ハ）シンポジウム（理事長がパネリストで参加）

・令和 7 年 10 月 5 日　静岡県富士山世界遺産センター特別展

スペシャルトーク「天下泰平－徳川の平和」（富士宮市）

・令和 8 年 1 月 17 日　家康公シンポジウム 2026

「家康公と岡崎藩」　（岡崎市）　他

（ニ）江戸東京博物館企画展関連講座・ミュージアムトーク

江戸東京博物館閉館中で開催されず

（ホ）大学講座・講演　　早稲田大学（理事長）

（4）児童・生徒への教育・啓蒙及び生涯学習活動

（イ）第 11 回「作文コンクール in 静岡」

令和 7 年 11 月 29 日表彰式

応募校数 29 校、応募者数 67 点

徳川賞（最優秀賞）

西ヶ谷　あかり（中 3）「善隣友好、平和の道に生きる私たち」

家康賞（優秀賞）

石野　綾乃　（小 6）「家康公敗走道から学んだこと」

竹千代賞（優秀賞）

清水　ゆき　（小２）「今もひきつがれる家やす公の花押」

（ロ）第 22 回「作文コンクール in 岡崎」

令和 7 年 11 月 30 日表彰式

応募校数 24 校、応募者数 315 点

徳川賞（最優秀賞）

西村　美知佳　（小５）　「私の宝」

家康賞（優秀賞）

海老澤 柚華（小２）「やさしい家やすさん」

田代　　樹（小４）「負けてもあきらめなければ」

永坂　悠野（中２）「岡崎城から学ぶ家康公の力」

(ハ) 家康公検定 2025

検定テーマ「家康公と戦国大名たち」

令和 7 年 10 月 18 日（土）　検定試験

同 11 月 30 日（日）作文コンクール in 岡崎と合同で表彰式を実施

応募者　1,252 名、受験者 1.106 名、合格者 907 名

試験会場　岡崎、静岡、名古屋、鶴岡、会津若松、和歌山（計 6 会場）

(ニ) 第４回ジュニア家康公検定

愛知県岡崎市立および幸田町立の小学校６年生を対象で実施

令和 8 年 1 月 16 日（金）　検定試験

2 月 28 日（土）　表彰式

受験者 3,544 名、最優秀賞(98 点) 2 名、優秀賞(75 点以上) 169 名

（ホ）訪問学習

・令和 7 年 5 月 27 日(火)　（於、寛永寺）

愛知県の市立中学校の 3 年生 4 名　財団学芸員が対応

（５）調査・研究

（イ）徳川記念財団所蔵品の整理および調査・研究・目録作成

令和 4(2022)年 11 月から実施してきた全ての所蔵資料についての

現物の状況・状態の調査（悉皆調査）のフォローアップ。

（ロ）徳川宗家寄託資料の整理および調査・研究・目録作成

（ハ）徳川宗家文書悉皆調査プロジェクト発足（3 年計画）

（ニ）徳川記念財団所蔵品修復・クリーニング

（ホ）関係者のオーラルヒストリー聞き取り

（ヘ）財団所蔵品調査研究のための外部機関への調査

（ト）資料のデジタル撮影

2．収益事業

（1）不動産賃貸事業

（イ）東京都渋谷区上原2丁目35-5 ライオンズマンション代々木上原ガーデン 203・301号室の2室(旧 財団事務所)を第三者向けに賃貸中。

(二) 事務局関係

1．法人の運営体制の充実を図るための取組

（1）外部理事・外部監事の確保等

令和7年6月で理事・監事が全て改選されたが、外部理事6名（理事9名中）・外部監事2名（監事2名中）の体制を維持した。

また、令和7年6月に評議員の選任（交代）があったが、規程通り、評議員選定委員会を経て選任された。

（2）反社チェック体制の強化

対外的な取引において導入済の反社チェックツールの使用を徹底した。

（3）徳川奨励賞（奨学金）の効果測定および実効性担保のための取組の検討

徳川奨励所受賞者には、対象研究期間終了後に研究成果報告書の提出を義務付けているが、更に、受賞者の相互交流により奨学援助の実効性を高めることを目的として受賞者のネットワークづくり・研究会の開催の検討を開始した

2．総務

（1）人事・経理・庶務事項

（イ）財団役員人事

植村　泰佳	評議員退任	令和7年4月26日
石塚　慈雄	評議員退任	令和7年5月19日
柴田　立史	評議員就任	令和7年6月9日
正木伸一郎	評議員就任	令和7年6月9日
徳川　家広	理事就任（重任）	令和7年6月18日
	代表理事就任（重任）	令和7年6月18日
稲葉　久雄	理事就任（重任）	令和7年6月18日
江藤　典子	理事就任（重任）	令和7年6月18日

鷹司　尚武　　理事就任（重任）　　令和7年6月18日
田代　和生　　理事就任（重任）　　令和7年6月18日
長澤　徳栄　　理事就任（重任）　　令和7年6月18日
松平　和久　　理事就任（重任）　　令和7年6月18日
水野　勝之　　理事就任（重任）　　令和7年6月18日
宮坂　直也　　理事就任（重任）　　令和7年6月18日
岩崎　巖　　監事就任（重任）　　令和7年6月18日
三木　賢一　　監事就任（重任）　　令和7年6月18日
千　　宗旦　　顧問就任（重任）　　令和7年5月30日

（ロ）財団職員人事・体制

学芸部　阿美古　理恵　　契約終了　　令和8年3月31日

※悉皆調査の終了に伴い、学芸部のバックアップ体制を見直し、非常勤学芸員1名研究員1名、非常勤研究員1名、アルバイト1名の体制とし、また文書の翻刻作業について業務委託契約を締結。

※ホームページ、SNSを通じての情報発信の強化に関し、当年度2名の専門技術者と業務委託契約を締結。

（ハ）建物修繕など

当年度は実施せず。

（2）理事会、評議員会開催

・令和7年5月30日　第57回理事会（於、霞会館）

令和6年度事業報告の件、令和6年度決算報告並びに監査報告の件、評議員選定委員会設置の件、評議員候補選任の件、理事候補・監事候補選任の件、顧問選任の件、選考委員選任の件、寄贈を受けた資料の件数を再度訂正の件、新規取得資産を基本財産に組入れる件、定款変更の件を審議承認

・令和7年6月9日　評議員選定委員会（於、財団事務所）

・令和7年6月16日　第35回評議員会（於、霞会館）

令和6年度事業報告の件、令和6年度決算報告並びに監査報告の件、理事・監事選任の件、新規取得資産を基本財産に組入れる件、定款変更の件を審議承認

・令和7年6月16日　第58回理事会（書面による）

理事長(代表理事)選任の件、常務理事(業務執行理事)選任の件を審議承認

・令和8年3月5日　第59回理事会（於、霞会館）

令和7年度補正予算案の件、令和8年度事業計画案の件、令和年8度予算案の件、第36回評議員会開催の件を審議承認

（3）事務局会議開催　　月１回

（4）対主務官庁(内閣府)

・令和７年６月　令和６年度収支決算書ならびに事業報告書提出

・令和８年３月　令和８年度収支予算書ならびに事業計画書提出

（5）賛助会員管理

・賛助会員入退会手続

・賛助会費入金管理

・会員募集活動

（6）会報作成・刊行

・第41号　令和７年６月発行

・第42号　令和８年１月発行

（7）資料（写真）管理

（8）資料貸出（書籍・テレビ・論文・教科書等への資料(図版)掲載許可）・

入金管理　　貸出件数：　90件

（9）「徳川賞」・「徳川奨励賞」運営　選考委員会（3回）開催

(10) 古文書講座運営　講座（16回）開催

(11) コンクール・検定運営　作文コンクール（静岡、岡崎)、家康公検定2025、第４回ジュニア家康公検定を実施

(12) ホームページ、SNS(YouTube等)を通じての情報発信（総務、学芸共通）

・YouTube：財団公式「令和徳川チャンネル」　計16本配信

(13) ホームページ　リニューアル

・令和７年６月17日付でホームページ　リニューアルを実施

(14) 収蔵庫に関する検討（総務、学芸共通）

(15) 徳川宗家所蔵資料の寄附受入れ、必要手続き及び申請（総務、学芸共通）

(16) 事務所建物の修繕・メンテナンス

(17) 収益事業としてライオンズマンション代々木上原ガーデン203・301号室（旧財団事務所）を賃貸中。

３．学芸

（1）常設展（日光山輪王寺宝物殿・久能山東照宮博物館）

（2）収蔵庫内整備　寛永寺倉庫　寛永寺御裏方霊廟出土品、近代史料など

江戸橋倉庫　書跡、漆工、染織資料など

財団事務所　徳川宗家文書補遺近現代史料

古写真コレクション

（3）財団所蔵品等の調査・研究
（4）作品画像のデータ化
（5）ホームページ、SNS を通じての情報発信（総務、学芸共通）
（6）他館への所蔵品貸出、所蔵品の修復計画および実施
（7）所蔵品管理システムの有効活用
（8）参考文献・図書の購入
（9）図書（掲載紙を含む）のデータ入力・配架
（10）収蔵庫に関する検討（総務、学芸共通）
（11）徳川宗家所蔵資料の寄附受入れ、必要手続き及び申請（総務、学芸共通）
（12）財団 25 周年（令和 10/2028 年）に向けての検討
（13）その他
・大名道具収蔵館研究会参加
・徳川将軍家、江戸時代の史実に係わる照会に対する調査と回答

以上